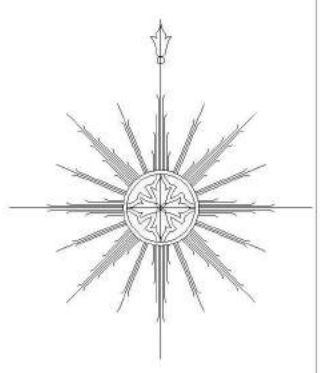


太田川水系太田川・原野谷川・敷地川・宇刈川・逆川・ぼう僧川・今ノ浦川 洪水浸水想定区域図(計画規模)[洪水予報・水位周知区間外を含む]



1 説明文

(1) この図は、太田川水系太田川、原野谷川、敷地川、宇刈川、逆川、ぼう僧川及び今ノ浦川について、計画降雨により破堤又は溢水した場合に、その氾濫水により浸水が想定される区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の太田川、原野谷川、敷地川、宇刈川、逆川、ぼう僧川及び今ノ浦川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水により太田川、原野谷川、敷地川、宇刈川、逆川、ぼう僧川及び今ノ浦川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 静岡県

(2) 公表年月日 平成30年5月29日

(3) 検討した洪水予報河川・水位周知河川を含む区間

- ・太田川水系太田川(実施区間)
左岸：静岡県周知郡森町大鳥居441番地先から海まで
右岸：静岡県周知郡森町大鳥居522番地先から海まで
- ・太田川水系原野谷川(実施区間)
左岸：静岡県掛川市宇原里1240番地先から太田川合流点まで
右岸：静岡県掛川市宇原里1256番地先から太田川合流点まで
- ・太田川水系敷地川(実施区間)
左岸：静岡県磐田市宇家田318番地先から太田川合流点まで
右岸：静岡県磐田市宇敷地1008番地先から太田川合流点まで
- ・太田川水系宇刈川(実施区間)
左岸：静岡県袋井市宇刈2954番地先から原野谷川合流点まで
右岸：静岡県袋井市宇刈2888番地先から原野谷川合流点まで
- ・太田川水系逆川(実施区間)
左岸：静岡県掛川市宇日坂153番地先から原野谷川合流点まで
右岸：静岡県掛川市宇日坂156番地先から原野谷川合流点まで
- ・太田川水系ぼう僧川(実施区間)
左岸：静岡県磐田市宮之一色管理上流端から太田川合流点まで
右岸：静岡県磐田市宮之一色管理上流端から太田川合流点まで
- ・太田川水系今ノ浦川(実施区間)
左岸：静岡県磐田市見付管理上流端からぼう僧川合流点まで
右岸：静岡県磐田市見付管理上流端からぼう僧川合流点まで

(4) 公表の前提となる降雨 太田川流域の24時間の総雨量355.1mm
ぼう僧川流域の24時間総雨量292.0mm

(5) 関係市町村 磐田市、袋井市、掛川市、森町

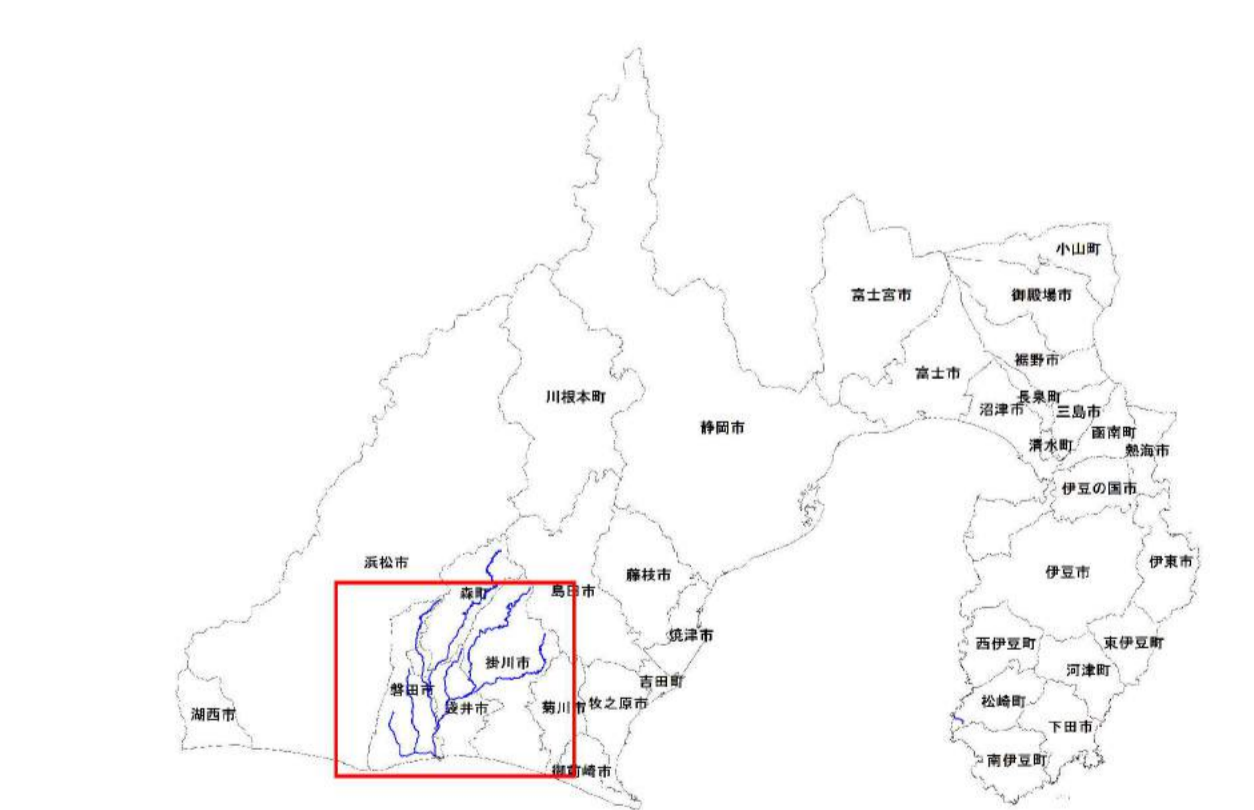
(6) その他の計算条件等

①この図は、太田川、原野谷川、敷地川、宇刈川、逆川、ぼう僧川及び今ノ浦川の洪水予報・水位周知区間を含む区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図を图示しています。

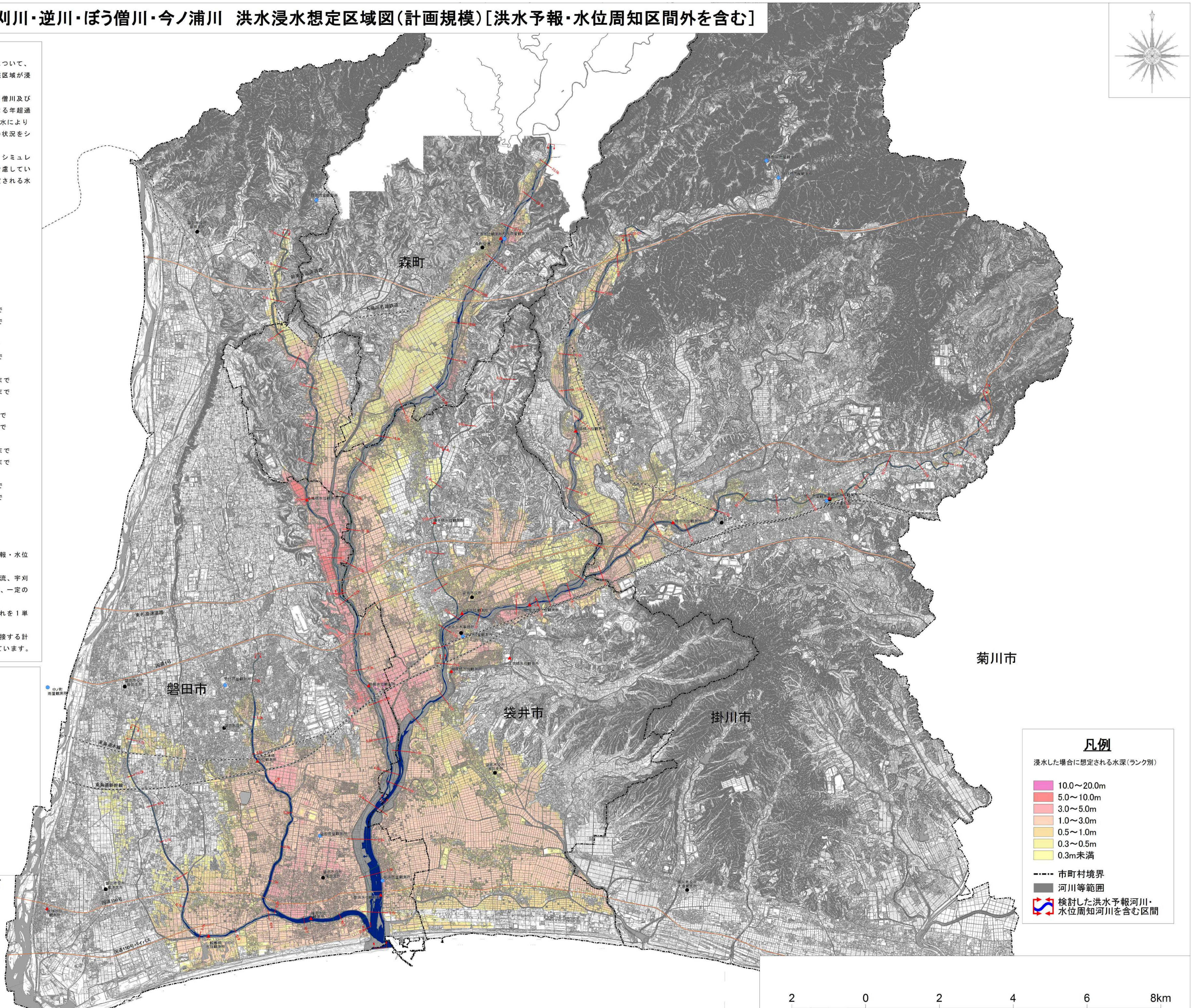
②この図は、太田川の河口より上流、原野谷川、敷地川、ぼう僧川の太田川合流点より上流、宇刈川、逆川の原野谷川合流点より上流、及び今ノ浦川のぼう僧川合流点より上流において、一定の条件下で破堤させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。

③氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。

④浸水が想定される区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図化しています。



浜松市



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 10.0~20.0m
- 5.0~10.0m
- 3.0~5.0m
- 1.0~3.0m
- 0.5~1.0m
- 0.3~0.5m
- 0.3m未満

--- 市町村境界

■ 河川等範囲

📍 検討した洪水予報河川・水位周知河川を含む区間



この地図は、磐田市長、掛川市長、袋井市長、森町長の承認を得て、同市町発行の1/2,500地形図を複製し、調製したものである。(承認番号)平成29年度 磐田建計第258号 掛管地第47-2号 袋都計第189号 森建第149号 ※A1判出力時は1:50,000、A3判出力時は1:100,000